

はままつ



〈重点教育目標〉「わかる できる つかえる 伝わる」を実感できる子の育成

八雲町浜松239 TEL62-2462 FAX62-3190

学校HP: <https://www.town.yakumo.lg.jp/site/hamamatsu-es/>

令和6年2月1日



読書のすすめ

図書担当 佐藤 千亜紀

この間、あるテレビ番組で「東大生&東大院生80名が選んだ『総理大臣になって欲しい芸能人ランキング』」を行っていました。1位になったのは、女優の芦田愛菜さん。理由は、「周りの意見も取り入れつつ、ブレない芯がある」「賢そうで発言がいつもの的を射ている」などでした。ちなみに2位は、メジャーリーガーの大谷翔平さん、お笑い芸人のカズレーザーさん、経済学者の成田悠輔さんの3人でした。

気になって芦田愛菜さんについて調べてみると、ジャーナリストの池上彰さんが「聡明な女性だと思った」とコメントしている記事を見つけました。以前、テレビ番組で共演した時に、「美しい」と同じ意味を持つ言葉を1分間でできるだけ多く書くという問題が出題され、当時中学1年生の芦田愛菜さんは「美しい」「華麗」「秀麗」「端正」「美人」「美形」という6個の言葉を漢字で書き、全問正解。それらの言葉はどうやって身に付けたのかと聞かれると、「本」と答えたのだそうです。芦田愛菜さんは「本がない人生なんて考えられない」というほど読書好きで、年間100冊以上（週に2冊以上）もの本を読んでいるのだそうです。

読書には、「知識や教養が身に付く」「語彙力が豊かになる」「想像力が豊かになる」など、たくさんの効果があります。八雲町全体で行っている学力向上の取組でも、読書は「読解力を向上させる」として日常の中で取り組むとよいことの1つに挙げられています。

本校でも、本に親しむ態度を育て、読解力を向上させることを目的にいくつかの取組を行っています。週2回、約10分間の「読書時間」の設定。年2回、町立図書館の職員による「読み聞かせ会」の開催。その時には、児童の興味や読書意欲を喚起しそうな本を持って来ていただき、「ブックトーク」（本の紹介）もしています。また、学校の図書室に関わっては、年2回、児童にリクエストをとり、本の購入を行っています。先日、冬休み前にリクエストした本が届いたので子供たちに紹介すると、ニコニコ笑顔で本に手を伸ばしていました。そんな子供たちですが、学校の「読書時間」以外の読書が少ないことが課題です。本を読むのは好きだけど（嫌いじゃないけど）、動画視聴などの方が楽しく、自分では本を読む時間を作れないことが一因なのではと考えています。

動画は、短時間にたくさんの情報を得ることができ、音声や映像でわかりやすいことが利点ですが、想像力が働かず中毒性があるという欠点もあります。また、ずっと見ていると目も脳も疲れてしまいます。

一方、読書は頭の中で映像化したり自分の言葉に置き換えたりして想像することにより、深い知識の習得になります。また、登場人物に感情移入している時の脳は、実際に体験している時の脳と近い働きをしていて、脳も活性化するのでそうです。

学校では、児童会の企画で『本の木』という活動を3月1日まで行います。本を読んだら葉の形をしたカードに「題名」などを書き、木の幹が描かれた模造紙に貼り付けて、たくさんの葉がつく大木にしていきます。この機会にご家庭でも、「ゲームをやったから（動画を見たから）少し本を読もうか。」「この本、面白そうだね。一緒に読もう。」などと声をかけて本を読む時間を位置づけ、「本を読むのも楽しい」と思えるような体験を重ねていただけると嬉しいです。



2月の主な行事予定



2日(金)	全校朝会	19日(月)	ALT来校
5日(月)	ALT来校	20日(火)	食育指導 5時間目:1年生・つばさ学級・おおぞら学級 6時間目:4・5年生学級
7日(水)	スキー学習②	22日(木)	PTA・育成会役員会
8日(木)	第3回なかよし学習	26日(月)	ALT来校
14日(水)	児童会活動	29日(木)	授業参観・懇談
15日(木)	スキー学習③		
16日(金)	移動図書		



大谷翔平選手からのグローブが届きました!

今シーズンからメジャーリーグのロサンゼルスドジャースでプレーする大谷翔平選手が、全国の小学校に寄贈したグローブが浜松小学校にも届きました。冬休み明けの1月12日(金)の全校朝会で、校長先生からお披露目があり、子どもたちからは笑顔があふれていました。

早速、休み時間にはグローブをはめて、野球やキャッチボールをする様子が見られました。左利き用もあるので、みんなで使うことができます。野球やスポーツの楽しさを知りきっかけになってほしいものです。



冬休み作品発表会

1月18日(木)に「冬休み作品発表会」を実施しました。子ども達は、冬休み期間中に自分が取り組んだ工作や絵、手芸などについて、しっかりと発表することができました。

夏休みの発表会と同様に、タブレット端末で作成した作品の写真や完成するまでの経過をまとめたスライドを大型テレビに映して発表することで、見る側にもわかりやすい発表会となりました。

作品づくりにあたって、ご家庭でのご協力、どうもありがとうございました。



子ども育成会冬季レクリエーション

1月27日(土)に子ども育成会の冬季レクリエーションが行われました。今回は小学生とその保護者、及び教職員の参加となりました。はじめの会の後、掛川さん担当の「障害物競走」から始まり、次に山本さん担当の「モルック」、水野さん担当の「室内カーリング」の順に行われました。どの内容も親子で楽しく取り組むことができました。その後は、親子で「豚汁づくり」をし、子どもたちは、自分たちで作った豚汁に舌鼓をうち満足気。冬の楽しい思い出となりました。

育成会の保護者の皆様、準備や当日の進行等、大変おつかれさまでした。

